

5. 悪い

【 15 】 あなたは今までに、肥満、高血圧、糖尿病、高脂血症などの改善のために、
食生活の改善や運動量を増やすなど生活習慣の改善を勧められたことがありますか？

1. ある →それはどこで勧められましたか？ 【※複数回答可】

- (a) 病院・診療所 (b) 健診 (c) 人間ドック
(d) 知人・家族 (e) その他 ()

2. ない

3. 覚えてない

【 16 】 あなたは今までに、肥満、高血圧、糖尿病、高脂血症などに関して、
食生活の改善や運動量を増やすための健康教室に参加したことがありますか？

1. ある

2. ない

3. 覚えていない

【 17 】 あなたは“メタボリックシンドローム”という言葉を知ったことがありますか？

1. 聞いたことがあり内容もある程度知っている
2. 名前だけ知っている
3. 聞いたことがない

【 18 】 メタボリックシンドロームとは、肥満に血圧の上昇、血糖値の上昇、
高脂血症などが重なって、脳卒中や心臓病などをおこしやすくなった状態です。
もしあなたがメタボリックシンドロームと判定されて、
“メタボリックシンドローム”の予防や改善のための健康教室
(保健指導や運動・栄養教室) が村で開催された場合、参加しようと思いますか？

1. 思う →【 19 】へ
2. 思わない →【 20 】へ
3. よくわからない →【 21 】へ

【 19 】 質問【18】で「思う」と答えた方におたずねします。
健康教室（保健指導等）の参加に自己負担費用の支払いが必要な場合でも
参加しようと思いますか？ (回答のあとは、【 21 】へ)

(ア) 無料なら参加する

(イ) 費用が高くなければ参加する

→ いくらくらいまでなら参加しようと思いますか? () 円)

(ウ) 自己負担があるなら参加しない

(エ) わからない

【 20 】 質問【18】で「思わない」と答えた方におたずねします。

希望されない理由は次のうちどれですか? [※複数回答可] (回答のあとは、【 21 】へ)

1. 特に自覚症状もなく健康だから
2. 仕事などで時間の都合がつかないから
3. 身体の調子が悪く外出できないから
4. いつも同じことしか言われないから
5. 医師にかかっているから
6. どうせ体重や血圧の改善につながらないから
7. 面倒だから
8. 生活習慣に干渉されるのは嫌だから
9. 会場が不便だから
10. その他 ()

【 21 】 全員にお聞きします。

どのような健康教室ならば、参加してみたいと思いますか? [※複数回答可]

1. 禁煙教室
2. 運動教室(ウォーキングなど)
3. 料理教室
4. その他 () 例: 介護指導、精神衛生指導等

【 22 】 現在、タバコを習慣的に吸っていますか? 1. はい () 本/日 2. いいえ

【 23 】 お酒を飲む頻度はどのくらいですか? 1. 毎日 2. 時々 3. 飲まない
(飲めない)

【 24 】 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか? 1. はい 2. いいえ

【 25 】 1回30分以上の軽く汗をかく運動を 1. はい 2. いいえ
週2日以上、1年以上続けていますか?

【 26 】 これまでに、医師から以下の病気にかかっているとされたことや、治療を受けたことはありますか? (現在、治療中の場合も含みます。) [※複数回答可]

1. 脳卒中(脳出血、脳梗塞等)
2. 糖尿病
3. 心臓病(狭心症、心筋梗塞等)
4. その他 ()

【 27 】 現在、医師から以下の薬をもらって飲んでいますか？ [※複数回答可]

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 血圧を下げる薬 | 2. コレステロールを下げる薬 |
| 3. インスリン注射又は血糖を下げる薬 | 4. その他 () |

【 28 】 最後に、村の健康診断についてご意見等ございましたら、ご自由にお書き下さい。

ありがとうございます



ありがとうございます



以上です。ご協力ありがとうございました。◆◆

高知県における特定健診非受診者の実態と受診率向上策

研究分担者 安田誠史（高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）教授）

研究要旨

高知県内で最も健康診査受診率が低い高知市と、最も受診率が高い梲原町とで、特定健診非受診者に、非受診理由と積極的に特定健診を受診できるようにするための策を調査し、特定健診の受診率向上策を検討した。対象は、高知市国民健康保険加入者から無作為抽出された標本に対する郵送調査の回答者 1279 人（回答率 60%）と、高知県梲原町国民健康保険加入者のうち特定健康診査非受診者に対する留置調査の回答者 197 人（回答率 82%）であった。

個別健診方式で特定健診が実施されている高知市での調査で、特定健診受診者と非受診者とを比較した結果、若い年齢階級では、非受診者の喫煙率が高く、特定健診受診が禁煙希望者の禁煙に役立つことの啓蒙と、そのためのクリニカルパスの確立が受診率向上に役立つと考えられた。

非受診者が与えた、非受診理由と積極的に特定健診を受診できるようにするための策についての回答から、若い年齢階級は、受診機会の時間的、空間的利便性の向上と受診費用の自己負担軽減を求めていることが明らかになった。仕事に従事するこの年齢階級には、医療機関での個別健診方式の利便性と、受診費用に自己負担が発生する根拠をわかりやすく説明して理解を求めめる必要がある。一方高い年齢階級では医師にかかっていることが非受診理由として高率に選択されたことから、受療中の者を分母から除いて特定健診受診率を計算できるようにする標準方式を確立する必要がある。

集団健診方式で特定健診が実施されている梲原町での調査からは、所要時間の短縮が集団健診方式での受診率向上策として重要であることが明らかになった。

特定健診非受診理由は健診実施方式だけでなく年齢階級によっても異なるので、健診実施方式と年齢階級ごとに、特異的な受診率向上策を企画する必要がある。

A. 研究目的

高知県は、老人保健法による基本健康診査の受診率が全国最低水準で推移してきた。平成 20 年 4 月から始まった医療保険加入者を対象とする特定健康診査（以下、特定健診）の受診率についても、積極的にその向上対策を施さなければ、受診率が一層低迷し、生活習慣病関連の医療費の高騰と死亡

率の上昇を招くと危惧されている。

高知県内で最も基本健診受診率が低い高知市と、最も受診率が高い梲原町との間で、特定健診非受診者のこれまでの健康診査受診歴と非受診理由を比較し、特定健診の受診率向上に役立つ受診勧奨の方策を検討した。

B. 研究方法

1. 高知市で実施した調査

1) 高知市の特定健診実施方法

特定健診の対象者は約 57,000 人で、平成 18 年度基本健康診査受診率は約 13%、平成 20 年度特定健康診査受診率の目標は 25% であった。

特定健診は個別健診方式で実施され、対象者に郵送される受診券の有効期間（平成 20 年 7 月・平成 21 年 1 月末）内に、県医師会員が診療する医療機関を受診するよう求めた。

2) 高知市での調査方法

調査対象者は、高知市保健所の担当部署が、平成 20 年 12 月 31 日時点で市の国保加入 40-74 歳者で外国人登録者を除く 56,821 人から無作為抽出した 2,300 人であった。高知市では、特定健診対象者と特定健診受診者とを照合するための事務作業に時間がかかるため、本研究の対象者を、特定健診受診の有無を無視して選定した。

平成 21 年 1 月中旬に高知市保健所の担当部署から無記名自記式調査票を郵送し、2 週間以内の郵便による返送を求めた。表 1 の調査対象者欄に示したように、調査対象者の性、年齢階級別分布は、高知市国保加入者のそれとよく一致していた。

本研究班の特定健診非受診者用標準調査項目と、受診者用標準項目との重複を整理して調査項目を設定した。社会経済的背景、生活習慣、既往・現病歴、これまでの保健サービス利用経験、特定健診非受診理由、特定健診を積極的に受診できるようにする策、許容できる健康診査所要時間、特定保健指導の対象になった時の受診希望、メタボリックシンドロームの認知度である。特

定健診受診者と非受診者との間で、各調査項目への回答状況を比較した。比較は、性、年齢階級別に行った。

2. 梶原町

1) 梶原町の特定健診実施方式

特定健診の対象者は約 1,100 人で、平成 19 年度基本健康診査受診率は 63%、平成 20 年度特定健康診査受診率の目標は 70% であった。

平成 20 年 4-10 月に地区別に集団健診方式で実施した後、同年 11-12 月に、非受診者を対象に、町の国保組合立病院で個別健診を実施した。

2) 梶原町での調査方法

調査対象者は、町の国保加入 40-74 歳者で、役場の担当部署が、平成 20 年 12 月 1 日現在で特定健診受診を確認できなかった 241 人全員であった。平成 20 年 12 月下旬、対象者居住地区の健康推進員が無記名自記式調査票を配布し、後日回収する留め置き法で実施された。調査項目には、本研究班の特定健診非受診者用標準調査項目を用いた。性、年齢階級別に集計した。

3. 倫理的配慮

高知市と高知県梶原町で本研究課題を実施することについて、高知大学医学部倫理委員会にて承認を得た。調査対象者には、研究目的、研究参加を自由意思できめてよいこと、調査票の返送を研究参加への同意とみなすことなどを説明した文書を添付して調査票を配布した。調査票は無記名自記式で、回収された調査票は連結不可能匿名化資料として取り扱われた。

C. 研究結果

1. 高知市

調査対象者の60%にあたる1379人から回答が得られた。表1の回答状況の行に、性、年齢階級別回答率を示した。男の40歳代の回答率は約30%、女の40歳代と男の50歳代の回答率は40%台前半で低かった。

回答者1379人のうち、特定健診を受診したと回答した316人(以下、受診者)と、受診しなかったと回答した978人(以下、非受診者)、合計1294人を解析対象者とし、受診者と非受診者との間で各調査項目への回答状況を比較した。

受診者は非受診者に比べて、年齢が高く女の比率が高かった(平均年齢(標準偏差):受診者64.72(7.76)歳、非受診者62.86(8.34)歳、女の比率:受診者65.8%、非受診者54.6%)ので、性、年齢階級別に受診者と非受診者とを比較した。

1) 社会経済的背景

表2に男の、表3に女の結果を示した。

男では、受診者と非受診者との間に職業で差が見られ、男の40歳代~60歳代の非受診者では自営業者が、70歳代の非受診者では無職者が多かった。女では受診者と非受診者の職業に差は見られなかった。

家族構成については、男女とも、受診者と非受診者との間に差は見られなかった。

2) 生活習慣

男では、非受診者は受診者に比べて、「現在喫煙する」、「毎日飲酒する」の比率が高かったが、運動習慣と食習慣については、非受診者と受診者との間に一定の傾向を示す差は見られなかった。

女では、非受診者は受診者に比べて、「1年以上定期的に続けている運動習慣を持たない」、「歩く速度が同年齢者より遅い」の比率が高く、50歳代以上では、「夕食後の

間食習慣がある」の比率が高かった。

3) 既往歴、現病歴

表4に男の、表5に女の結果を示した。

既往歴、現病歴については、非受診者と受診者との間に一定の傾向を示す差は見られなかった。

4) これまでの保健サービスの利用状況の比較

特定健診非受診者は受診者に比べ、昨年度まで「定期的に健康診査を受診していなかった」の比率が高かった。

男の40歳代、50歳代では、非受診者の方が、「健康教室参加を勧められた」、「健康教室へ実際に参加した」の比率が少なかったが、男の60歳以上、女のすべての年齢階級では、受診者と非受診者との間で、これらの比率に差は見られなかった。

5) 特定健診に関する調査項目

表6に男の、表7に女の結果を示した。

①特定健診を受診していない理由

男女とも、40歳代、50歳代では、「自覚症状がなかった」、「時間の都合がつかなかった」、「面倒くさかった」が選択され(選択率は30%程度あるいはそれ以上)、60歳代以上では「医師にかかっていた」が選択された(選択率は40%程度)。これらの理由に次いで、男の40歳代では「健診があることを知らなかった」と「自己負担費用が高かった」の、女の40歳代では「健診があることを知らなかった」の選択率が高かった(選択率は10%程度あるいはそれ以上)。

②特定健診を積極的に受診できるようにするための策

特定健診非受診者では、男の40歳代、50歳代、女の40歳代では、「平日時間外の実施」、「休日の実施」という時間的利便性の

選択が高率であった（選択率は40～50%）。「実施場所の増加」という空間的利便性、「がん検診と同時実施」と「検査項目の充実」という健康診査項目の拡充、「所要時間の短縮」、「自己負担費用の軽減」は、性、年齢階級によらず選択率はほぼ一定で、「実施場所の増加」は25～35%、「所要時間の短縮」は20～25%、「がん検診と同時実施」は25～30%、「検査項目の充実」は15～20%、「自己負担費用の軽減」は30～45%の選択率であった。

特定健診非受診者での選択状況を受診者のそれと比較すると、「がん検診との同時実施」と「保健指導の実施」の選択率が、受診者での選択率より低くなっていた。

③許容できる健康診査所要時間

特定健診非受診者では、「1時間以内」が60.75%、「2時間以内」が85.95%であった。非受診者が許容できる所要時間の分布は、受診者のそれと大差なかった。非受診者での選択率が受診者のそれより10%以上高かった性、年齢階級は、「1時間以内」については男女の60歳代だけ、「2時間以内」については男の40歳代だけだった。

④特定健診での実施を希望する選択検査

非受診者で最も選択率が高かったのは、性、年齢階級によらず、「頸部エコー」（50%以上）と「心エコー」（40%前後）であった。選択率が低率だった他の検査でも、選択率は年齢階級によらずほぼ一定で、「糖負荷試験」は男では20%前後、女では15%前後、「負荷心電図」は男では15%前後、女では10%前後であった。四肢血圧が男では25%前後、女では30%前後選択された。

特定健診を受診した回答者が少なかった男の40歳代と50歳代を除くと、性、年齢

階級によらず、非受診者と受診者との間に、選択検査の選択率に大差は見られなかった。

⑤特定保健指導の対象となった場合の特定保健指導参加希望

特定健診非受診者でも、特定保健指導への参加を希望する比率は、男では、40歳代の43%から70歳代の60%へと、年齢階級が高くなるほど高率になった。女では、40歳代では48%、50歳代以上では60%代前半であった。

特定健診受診者と比べると、非受診者での参加希望率は10～20%低率であった。

⑥特定保健指導への参加を希望する場合の費用負担の可否

特定保健指導を希望する特定健診非受診者に、有料でも参加するか尋ねると、男の40歳代では、「無料なら参加する」がほとんどであったが、他の性、年齢階級では「有料でも参加する」の比率が高く、男の50歳代と女の40歳代では40%、男の60歳代以上と女の50歳代以上では約50%であった。非受診者での「有料でも参加する」の比率は、受診者のそれと差は見られなかった。

⑦特定保健指導への参加を希望する場合の許容自己負担額

受診者と非受診者とを合わせた回答者全員（214人）では、範囲が200円-5000円、最頻値が1000円であった。最頻値1000円は、性、年齢階級によらず同じであった。

特定健診受診者と非受診者との間で、自己負担許容額の中央値を比較すると、男の60歳代（受診者は1000円、非受診者は2000円）、女の40歳代（受診者は1000円、非受診者は1500円）で差が見られた以外は、受診者と非受診者との間に差はなく、1000円で共通していた。

⑧特定保健指導の対象となった場合でも参加を希望しない理由

非受診者で選択率が高かった理由は、「自覚症状がない」、「時間の都合がつかない」、「医師にかかっている」の3つで、40歳代では「時間の都合がつかない」の、50歳代以上では「医師にかかっている」の選択率が高かった。「自覚症状がない」は、性、年齢階級によらず選択されていた。

非受診者での選択状況に、受診者のそれとの間に、一定の傾向を示す差は見られなかった。

⑨メタボリックシンドロームの認知度

高齢ほど認知度は低下したが、70-74歳でも75%以上が内容も知っているという回答した。

非受診者と受診者との、認知度に差はなかった。

2. 梶原町

調査対象者の82%にあたる197人から回答が得られた。調査不能理由は、長期不在41人、調査拒否3人であった。

1) 生活習慣、既往歴、現病歴、これまでの保健サービスの利用状況

表8に結果を示した。

現在喫煙者が、男の40-59歳では62%、女の40-59歳では23%と、高知市の非受診者より高かった。他の項目については、高知市の非受診者でと同様の状況が見られた

2) 特定健診に関する調査項目

表9に結果を示した。

特定健診を受診していない理由としては、男女とも40-59歳では、「自覚症状がない」、および「時間がなかった」など利便性を理由にあげる者が多く、60-74歳では「医師にかかっている」を理由にする者が多かつ

た。梶原町では特定健診に自己費用負担を求めておらず、「自己負担が高い」を理由とした者はいなかった。

特定健診を積極的に受診できるようにするための策については、性、年齢階級によらず、「所要時間の短縮」が高率に選択された。男の40-59歳では「平日時間外の実施」と「休日の実施」も高率に選択された。

高知市の非受診者と比べると、「がん検診との同時実施」、「所要時間の短縮」の選択率が高い一方、「実施場所の増加」、「自己負担の軽減」の選択率が低かった。

許容できる健康診査所要時間は「1時間以内」が40-59歳では75%、60歳以上では60%、「2時間以内」が40-59歳では85%、60歳以上では75~85%であった。

特定健診での実施を希望する選択検査としては、「頸部エコー検査」と「心エコー検査」の選択率が高かった。

特定保健指導の対象となった場合に特定保健指導参加を希望する者の比率は、40-59歳では男女とも30%前後、60歳以上の男では45%、60歳以上の女では64%と、年齢が高いほど高率であった。

特定保健指導への参加を有料でも希望する者のうち、金額に回答が得られた14人の自己負担許容額は、範囲が75円-5000円、最頻値と中央値が2000円であった。

特定保健指導の対象となった場合でも参加を希望しない理由としては、40-59歳で、「時間の都合がつかない」に加えて「自覚症状がない」が高率に選択された。

メタボリックシンドロームを内容まで知っている者は53~68%で、高知市に比べると低かった。

D. 考察

1. 高知市の特定健診受診者と非受診者の比較に基づく受診率向上策の提案

非受診者は受診者に比べて年齢が若く、男の比率が高かった。さらに、性と年齢階級で層別して受診者と非受診者を比較した結果から、男と40歳代の女の非受診者では喫煙率が高かった。男女とも、年齢の若い喫煙者は、特定健診受診勧奨の標的集団として高い優先順位を与えられるべき集団である。特定健診受診から禁煙指導へ至るクリニカルパスを確立できれば、禁煙の意思がある喫煙者の受診が増える可能性がある。

特定健診を受診していない理由、および特定健診を積極的に受診できるようにする策への回答から、自営業者が高率な、年齢が若い特定健診対象者は、受診の時間的利便性向上を求めていることが明らかとなった。高知市の特定健診は個別健診方式で行われているので、受診機会の時間的制約は小さいはずだが、医療機関の診療時間は、自営業者であっても就労時間と重なることが多いため、時間的利便性の訴えが高率になったと考えられる。現実には、個別健診方式であっても、診療時間以外に受診機会を設定することは困難である。特定健診対象者が、自覚症状がない段階で、健康診査目的で医療機関を受診する意義の大きさについて理解を深める必要があり、そのための啓蒙が、依然として、保険者側の責務の一つである。

一方、高い年齢階級では、特定健診を受診していない理由として、「医師を受診している」が選択されることが多かった。特定健診を、受療中の者を対象から除いて行なうなら、60歳以上の受診率は、受療中の者を

除いた分母で除して計算されるべきであり、分母を補正するための標準的な方式を策定して、より正確な受診率を計算できるようにする必要がある。

特定健診を積極的に受診できるようにする策では、所要時間の短縮が、選択率が高い策の一つであった。許容所要時間として、1時間以内が60-75%を占めていた。医療機関での個別健診方式の場合は、受診者の集中がなければ、この時間内での健診を終えることは可能であろう。個別健診受託医療機関の協力を得て、受付から終了までの所要時間を調査する実態調査を行い、1時間以内で終了しなかった受診者がどれくらいいるのか、調査する必要がある。

特定健診受診時の自己負担費用軽減の希望も高率であった。健康診査のための医療機関受診であっても、医療保険診療の場合に準じて費用の3割までの受診者負担が課されることは、医療との整合性の観点からは、受診者の理解を得られやすいと思われる。特定健診受診時の自己負担費用の算定根拠を、被保険者にわかりやすく説明することが、保険者側の責務である。

特定保健指導の対象となった場合でも保健指導を希望しない者は、その理由として、「自覚症状がない」、「医師にかかっている」といった、特定保健指導の趣旨に反する理由を高率に選択していた。被保険者には、自覚症状がないうちから、医師以外の専門職も加わるチームによる保健指導を受けることの意義を、正しく理解させる必要がある。医療機関の主治医が、その視点での情報提供を行うことも重要である。

2. 高知市と梶原町の特定健診非受診者の比較に基づく受診率向上策の提案

梶原町では高知市と比べると、特定健診を積極的に受診できるようにする策として、「がん検診と同時実施」、「所要時間の短縮」の選択率が高かった。梶原町では集団健診方式で特定健診が実施されているので、これらは、集団健診方式で行う場合の受診率向上策を表していると考えられる。

梶原町では、メタボリックシンドロームの認知度が高知市より低かった。梶原町の方が本調査の回答率が高かったので、梶原町の回答者には健康問題への関心の程度が様々な者が含まれていたことの表れと考えられる。

E. 結論

高知県内で最も健康診査受診率が低い高知市と、最も受診率が高い梶原町とで、特定健診非受診者に、非受診理由と積極的に特定健診を受診できるようにするための策を調査し、特定健診の受診率向上策を検討した。特定健診非受診理由は健診実施方式だけでなく年齢階級によっても異なるので、健診実施方式と年齢階級ごとに、特異的な受診率向上策を企画する必要があることが明らかになった。

(研究協力者) 高知市健康づくり課 藤村隆、梶原町保健福祉支援センター 中越緑、西村みずえ

F. 研究発表
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況
なし

表1. 高知市での国保加入者と本調査対象者の性、年齢階級別分布および性、年齢階級別回答状況

		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70-74歳		性、年齢不明	計
		男	女	男	女	男	女	男	女		
国保加入者	度数	4,020	3,981	5,772	6,161	10,593	13,762	5,288	7,244		25,673
	年階級別分布	8,001	11,933	24,355	12,532						31,148
	年階級別分布	15.7%	22.5%	41.3%	20.6%						56.821
本調査対象者	度数	14.1%	19.8%	44.2%	23.3%						100.0%
	年階級別分布	104	237	428	232						1,053
	年階級別分布	23.8%	47.5%	97.0%	54.5%						1,247
本調査対象者に 対する回答率	度数	310	475	970	545						2,300
	年階級別分布	14.8%	22.5%	40.6%	22.0%						100.0%
	年階級別分布	12.3%	19.1%	43.5%	25.1%						100.0%
本調査 回答者	度数	49	104	254	158						565
	年階級別分布	62	141	350	203						756
	年階級別分布	111	245	604	361					58	1,379
特定健 診受診 有無回 答者	度数	31.4%	43.9%	59.3%	68.1%						53.7%
	年階級別分布	40.3%	59.2%	64.6%	64.9%						60.6%
	年階級別分布	35.8%	51.6%	62.3%	66.2%						60.0%
特定健 診受診 有無回 答者	度数	49	104	249	150						552
	年階級別分布	62	140	343	197						742
	年階級別分布	111	244	592	347						1,294
特定健 診受診 有無回 答者	度数	31.4%	43.9%	58.2%	64.7%						52.4%
	年階級別分布	40.3%	58.8%	63.3%	62.9%						59.5%
	年階級別分布	35.8%	51.4%	61.0%	63.7%						56.3%

表2. 特定健診受診者と非受診者の社会経済的背量と生活習慣の比較、高知市、男、年齢階級別

回答者数	40-49歳				50-59歳				60-69歳				70-74歳				
	度数		比率		度数		比率		度数		比率		度数		比率		
	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	
社会 経済 的背 量	農林水産	7	42			9	59			51	198			41	109		
	主婦		3		7.3%	1	5		11.1%	2	4		3.9%	2	3		5.0%
	自営	3	21	42.9%	51.2%	2	49	22.2%	52.7%	8	53	15.7%	26.8%	6	6	15.0%	5.5%
	会社員	1	3	14.3%	7.3%	2	11	11.1%	11.8%	10	10	5.1%	5.1%	2	1	5.0%	0.9%
	公務員		1		2.4%					1			0.5%		1		0.9%
	無職	1	6	14.3%	14.6%	2	11	22.2%	11.8%	12	102	62.7%	51.5%	24	86	60.0%	78.9%
	その他	2	7	28.6%	17.1%	2	17	22.2%	18.3%	7	27	13.7%	13.6%	5	12	12.5%	11.0%
	市内	6	37	85.7%	80.2%	7	82	87.5%	87.2%	43	188	93.5%	83.3%	37	91	100.0%	95.8%
	市外	1	4	14.3%	9.8%	1	12	12.5%	12.8%	2	12	4.3%	6.7%		3	3.2%	3.2%
	県外																
生活 習慣	一人暮らし		6		14.3%	1	15	11.1%	16.0%	8	19	15.7%	9.6%	4	13	9.8%	11.9%
	夫婦のみ	1	1	14.3%	2.4%	1	14	11.1%	14.9%	1	14	47.1%	42.4%	23	72	56.1%	66.1%
	夫婦と子供	3	16	42.9%	38.1%	1	41	11.1%	43.6%	13	55	25.5%	27.8%	8	19	19.5%	17.4%
	親・子・孫	2	12	28.6%	28.6%	4	8	44.4%	8.5%	1	15	2.0%	7.6%	1	2	2.4%	1.8%
	その他	1	7	14.3%	16.7%	2	16	22.2%	17.0%	5	25	9.8%	12.6%	5	3	12.2%	2.8%
	現在の喫煙	2	21	28.6%	50.0%	3	42	42.9%	44.2%	9	74	18.0%	38.1%	7	30	17.1%	28.0%
	飲酒頻度	2	14	28.6%	33.3%	4	58	44.4%	61.7%	18	94	35.3%	47.7%	16	53	39.0%	48.6%
	時々	2	14	28.6%	33.3%	1	18	11.1%	19.1%	21	51	41.2%	25.9%	11	22	26.8%	20.2%
	飲まない	3	14	42.9%	33.3%	4	18	44.4%	19.1%	12	52	23.5%	25.4%	14	34	34.1%	31.2%
	ある	3	19	42.9%	45.2%	4	51	44.4%	54.3%	27	81	52.9%	41.1%	16	43	40.0%	39.4%
20歳から10kg以上の体重増加	7	33	100.0%	78.6%	6	62	66.7%	66.0%	22	122	43.1%	62.9%	26	53	63.4%	49.5%	
1回30分、週2回以上の運動を1年以上	2	28	28.6%	66.7%	4	51	44.4%	53.7%	21	110	42.0%	56.7%	18	50	50.0%	46.3%	
飛行か同様の身体活動を1日1時間以上	2	17	28.6%	40.5%	5	28	55.6%	30.8%	18	96	35.3%	50.5%	17	51	45.9%	48.0%	
同じ性、年齢より歩く速度が速いこと		9		21.4%		1	16	11.1%	16.8%	4	22	7.6%	11.2%	2	7	5.0%	6.4%
1年間で3kg以上の体重減化	2	8	33.3%	19.0%	2	15	22.2%	15.8%	6	34	17.8%	17.3%	5	13	12.5%	11.9%	
減った	4	25	66.7%	59.5%	6	64	66.7%	67.4%	41	141	80.4%	71.6%	33	89	82.5%	81.7%	
他人に比べて速く歩くこと	6	28	85.7%	66.7%	5	51	55.6%	54.3%	31	95	60.8%	48.5%	19	50	48.7%	46.7%	
寝る前2時間以内の夕食が週3回以上	1	20	14.3%	47.6%	1	44	11.1%	46.3%	19	60	37.3%	30.5%	11	29	27.5%	26.6%	
夕食後の間食が週3回以上	1	17	14.3%	40.5%	21	21	22.3%	22.3%	7	32	13.7%	16.2%	7	14	17.5%	12.8%	
朝食と夕食が週3回以上	3	17	42.9%	40.5%		21		22.1%		6	24	11.8%	12.2%	5	12	12.2%	11.0%

表3. 特定難聴受診者と非受診者の社会経済的背景と生活習慣の比較、高知市、女、年齢階級別

調査対象	女															
	40-49歳				50-59歳				60-69歳				70-74歳			
	人数		比率		人数		比率		人数		比率		人数		比率	
受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	
社会経済的背景	14	48			66	131	3.1%	3.1%	92	251	2.0%	2.2%	66	131	3.1%	3.1%
職業	5	13	35.7%	27.1%	32	58	49.2%	44.6%	52	118	56.5%	48.0%	2	4	3.1%	3.1%
	4	9	28.6%	18.8%	1	4	1.5%	3.1%	8	39	8.7%	15.9%	1	4	1.5%	3.1%
	2	4	14.3%	8.3%	1	1	1.5%	1.5%	3	3			1	1	1.5%	1.5%
	1	4	7.1%	8.3%	26	57	40.0%	43.8%	22	46	23.9%	16.7%	26	57	40.0%	43.8%
	2	17	14.3%	35.4%	3	7	4.6%	5.4%	8	35	8.7%	14.2%	3	7	4.6%	5.4%
	11	44	78.6%	97.8%	61	121	100.0%	100.0%	79	224	94.0%	98.7%	61	121	100.0%	100.0%
仕事場所	2	1	14.3%	2.2%	2	1	1.5%	1.5%	5	2	6.0%	0.9%	5	2	6.0%	0.9%
	1	1	7.1%	2.2%					1	1	0.4%	0.4%				
家族構成	1	5	7.1%	10.4%	20	27	30.3%	20.6%	18	50	19.6%	19.9%	20	27	30.3%	20.6%
	3	3	21.4%	6.3%	29	50	43.9%	38.2%	36	108	39.1%	43.0%	29	50	43.9%	38.2%
	6	17	42.9%	35.4%	6	19	9.1%	14.5%	16	43	17.4%	17.1%	6	19	9.1%	14.5%
	13	30	27.1%	27.1%	7	25	10.6%	19.1%	8	24	8.7%	9.6%	7	25	10.6%	19.1%
	4	10	28.6%	20.8%	4	10	6.1%	7.6%	14	26	15.2%	10.4%	4	10	6.1%	7.6%
	1	20	71.4%	41.7%	4	10	5.3%	7.9%	5	22	5.4%	8.9%	4	10	5.3%	7.9%
現在の喫煙	4	10	28.6%	20.8%	4	10	6.1%	7.9%	5	22	5.4%	8.9%	4	10	5.3%	7.9%
飲酒頻度	4	10	28.6%	20.8%	4	10	6.1%	7.9%	5	22	5.4%	8.9%	4	10	5.3%	7.9%
	4	19	28.6%	39.6%	16	31	24.2%	24.4%	20	68	21.7%	27.3%	16	31	24.2%	24.4%
	6	19	42.9%	39.6%	46	89	69.7%	70.1%	60	145	65.2%	58.2%	46	89	69.7%	70.1%
	5	20	35.7%	41.7%	21	50	32.5%	38.8%	32	90	35.2%	36.3%	21	50	32.5%	38.8%
	10	39	71.4%	81.3%	38	82	58.5%	71.3%	48	152	52.7%	61.8%	38	82	58.5%	71.3%
20歳から10kg以上の体重増加	7	33	50.0%	68.8%	33	66	50.8%	51.2%	50	144	54.3%	57.6%	33	66	50.8%	51.2%
1回30分、週2回以上の運動を1年以上	9	22	64.3%	46.8%	23	61	38.5%	48.0%	33	113	38.8%	46.9%	23	61	38.5%	48.0%
歩行が同等の身体活動を1日1時間以上	4	10	28.6%	20.8%	10	21	15.2%	16.2%	14	36	15.4%	14.6%	10	21	15.2%	16.2%
同じ性、年齢者より歩く速度が遅いこと	2	4	14.3%	8.3%	9	18	13.6%	13.8%	12	39	13.2%	15.8%	9	18	13.6%	13.8%
1年間で3kg以上の体重変化	8	34	57.1%	70.8%	47	91	71.2%	70.0%	65	172	71.4%	69.6%	47	91	71.2%	70.0%
他人に比べて速く食べること	6	23	42.9%	47.9%	31	50	47.0%	38.5%	46	122	50.0%	50.0%	31	50	47.0%	38.5%
寝る前2時間以内の夕食が週3回以上	6	11	42.9%	22.9%	8	24	12.3%	18.3%	15	42	15.3%	16.9%	8	24	12.3%	18.3%
夕食後の間食が週3回以上	5	15	35.7%	31.3%	3	24	4.5%	18.3%	16	53	17.4%	21.2%	3	24	4.5%	18.3%
朝食が週3回以上	2	13	14.3%	27.1%	6	14	9.1%	10.7%	8	31	8.7%	12.4%	6	14	9.1%	10.7%

表4. 特定健診受診者と非受診者の既往歴・現病歴と昨年度までの保健サービス利用状況の比較、高知市、男、年齢階級別

回答者数 既往歴 現病歴	40-49歳				50-59歳				60-69歳				70-74歳			
	度数		比率		度数		比率		度数		比率		度数		比率	
	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者
脳卒中	7	42			9	59			51	198			41	109		
心臓病					2	2			1	17			4	9		
慢性腎不全					3	3			5	15			4	21		
高血圧・血圧					1	1			3	3			1	1		
降圧剤					1	4	11.1%	4.2%	5	15	9.8%	7.6%	2	10	4.9%	9.2%
インスリン・血糖降下剤	1	3	14.3%	7.1%	1	16	11.1%	16.8%	24	69	47.1%	34.8%	16	45	39.0%	41.3%
脂質降下剤	2	2	28.6%	4.8%	1	6	11.1%	6.3%	3	23	5.9%	11.6%	2	7	4.9%	6.4%
脂質降下剤	2	2	28.6%	4.8%	1	8	11.1%	8.4%	13	22	25.5%	11.1%	5	11	12.2%	10.1%
ほぼ毎年受診	3	3	7.1%	7.1%	2	7	22.2%	7.4%	7	18	13.7%	9.1%	2	16	4.9%	14.7%
昨年年度までの健診受診	2	5	28.6%	11.9%	7	15	77.8%	15.8%	35	60	68.6%	30.3%	19	26	46.3%	23.9%
ほとんど受診せず	1	8	14.3%	19.0%	2	21	22.1%	22.1%	9	40	17.6%	20.2%	14	27	34.1%	24.8%
昨年年度まで健診を受診しなかった理由	4	29	57.1%	69.0%	2	59	22.2%	62.1%	7	98	13.7%	49.8%	8	56	19.5%	51.4%
自覚症状がなかった	1	15	25.0%	51.7%	28	28	47.5%	47.5%	4	38	57.1%	38.8%	4	15	50.0%	26.8%
時間の都合がなかった	1	14	25.0%	46.3%	1	16	50.0%	27.1%	1	15	14.3%	15.3%	1	1	12.5%	1.8%
面倒くさかった	2	8	50.0%	27.6%	15	15	25.4%	25.4%	1	15	15.3%	15.3%	1	6	10.7%	10.7%
健診の機会がなかった	1	4	25.0%	13.8%	1	9	50.0%	15.3%	8	8	8.2%	8.2%	3	3	5.4%	5.4%
医師にかかっていない	1	5	25.0%	17.2%	1	16	50.0%	27.1%	4	45	57.1%	45.9%	5	33	62.5%	58.9%
体調が悪く外出できなかった					1	1	1.7%	1.7%	1	1	1.0%	1.0%				
健診があることを知らなかった	3	3	10.3%	10.3%	2	2	3.4%	3.4%	8	8	6.1%	6.1%	1	1	12.5%	1.8%
健診内容が不満だった	1	1	3.4%	3.4%	2	2	3.4%	3.4%	2	2	2.0%	2.0%				
待ち時間が長いと思った	1	5	25.0%	17.2%	4	4	6.8%	6.8%	11	11	11.2%	11.2%	4	4	7.1%	7.1%
自己負担費用が高かった	1	4	25.0%	13.8%	5	5	8.5%	8.5%	2	2	2.0%	2.0%	3	3	5.4%	5.4%
実用が不便だった	1	1	25.0%	3.4%	1	1	1.7%	1.7%	2	2	2.0%	2.0%				
健診の対象年齢外だった	1	1	25.0%	3.4%	3	3	3.4%	3.4%	1	1	1.0%	1.0%				
受診案内がなかった	2	3	50.0%	10.3%	1	1	50.0%	1.7%	4	4	4.1%	4.1%	1	1	12.5%	1.8%
その他	2	4	13.8%	13.8%	1	1	1.7%	1.7%	3	3	3.1%	3.1%	1	3	12.5%	5.4%
ある	2	1	28.6%	2.4%	3	8	33.3%	8.4%	10	17	19.6%	8.6%	7	13	17.1%	11.9%
ない	5	41	71.4%	97.6%	6	86	66.7%	90.5%	41	179	80.4%	90.9%	34	96	82.9%	88.1%
覚えていない					1	1	1.1%	1.1%	1	1	0.5%	0.5%				
覚えていない	6	15	85.7%	35.7%	5	41	55.6%	43.2%	35	96	68.6%	49.0%	19	51	47.5%	47.2%
覚えていない	1	27	14.3%	64.3%	4	53	44.4%	55.8%	16	96	31.4%	49.0%	21	56	52.5%	51.9%
覚えていない					1	1	1.1%	1.1%	4	4	2.0%	2.0%	1	1	0.9%	0.9%

表5. 特定難診受診者と非受診者の既往歴・現病歴と昨年度までの保健サービス利用状況の比較、高知市、女、年齢階級別

	40-49歳						50-59歳						60-69歳						70-74歳					
	人数			比率			人数			比率			人数			比率			人数			比率		
	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計	受診者	非受診者	合計			
回答者数	14	48		66	131		92	251		66	131		66	131		66	131		66	131				
既往歴・現病歴																								
脳卒中				2	11	3.0%	2	7	1.1%	2	7	1.1%	2	7	1.1%	2	7	1.1%	2	7	1.1%			
心臓病				12	14	18.2%	12	14	18.2%	12	14	18.2%	12	14	18.2%	12	14	18.2%	12	14	18.2%			
慢性腎不全																								
高尿酸血症				1	1	7.1%	1	1	1.5%	1	1	1.1%	1	1	0.4%	1	1	1.5%	1	1	0.8%			
糖尿病				1	3	7.1%	27	57	40.9%	19	79	31.5%	27	57	40.9%	27	57	40.9%	27	57	40.9%			
現在服薬中の薬				4	6	6.1%	4	6	6.1%	4	6	6.1%	4	6	6.1%	4	6	6.1%	4	6	6.1%			
インスリン・血糖降下剤				22	36	33.3%	22	36	33.3%	11	55	12.0%	22	36	33.3%	22	36	33.3%	22	36	33.3%			
利尿降下剤																								
降圧降下剤																								
ほぼ毎年受診				5	12	35.7%	5	12	35.7%	41	33	62.1%	48	66	52.2%	41	33	62.1%	41	33	62.1%			
時々受診				4	11	28.6%	4	11	28.6%	18	40	27.3%	31	62	33.7%	18	40	27.3%	18	40	27.3%			
ほとんど受診せず				5	25	35.7%	5	25	35.7%	7	57	10.6%	13	121	14.1%	7	57	10.6%	7	57	10.6%			
昨年年度までの継続受診				2	13	40.0%	2	13	40.0%	1	17	14.3%	7	49	53.8%	1	17	14.3%	1	17	14.3%			
昨年年度まで健診を受診しなかった理由																								
自覚症状がなかった				1	3	24.0%	1	3	24.0%	3	5	38.5%	5	15	38.5%	3	5	38.5%	3	5	38.5%			
医師の勧めがなかった				1	8	20.0%	1	8	20.0%	5	3	23.1%	3	20	23.1%	5	3	23.1%	5	3	23.1%			
医師にかかっていた				3	6	60.0%	3	6	60.0%	6	37	85.7%	4	62	30.8%	6	37	85.7%	6	37	85.7%			
体調が悪く外出できなかった				1	2	20.0%	1	2	20.0%	1	1	1.8%	2	2	1.7%	1	1	1.8%	1	1	1.8%			
健診内容が不満だった																								
健診があることを知らなかった																								
健診内容が真実と思わなかった				1	3	12.0%	1	3	12.0%	2	2	3.5%	1	5	4.1%	2	2	3.5%	2	2	3.5%			
自己負担費用が高かった				1	1	20.0%	1	1	20.0%	4	4	7.0%	3	10	23.1%	4	4	7.0%	4	4	7.0%			
健診の対象年齢外だった				1	2	20.0%	1	2	20.0%	1	1	1.8%	1	6	7.7%	1	6	7.7%	1	6	7.7%			
受診案内がなかった				1	2	20.0%	1	2	20.0%	2	2	14.3%	1	6	5.0%	2	2	14.3%	2	2	14.3%			
その他				1	1	20.0%	1	1	20.0%	3	3	3.5%	7	3	2.5%	1	3	2.5%	2	2	1.5%			
昨年年度までの健康教室参加経験				1	1	7.1%	1	1	7.1%	15	19	23.4%	18	20	19.6%	15	19	23.4%	15	19	23.4%			
今までに食生活・運動習慣の改善を勧められた経験				13	48	92.5%	13	48	92.5%	49	110	76.6%	74	228	80.4%	49	110	76.6%	49	110	76.6%			
覚えていない																								
覚えていない				3	10	21.4%	3	10	21.4%	38	59	57.6%	42	119	45.7%	38	59	57.6%	38	59	57.6%			
覚えていない				11	38	78.6%	11	38	78.6%	28	69	42.4%	50	128	54.3%	28	69	42.4%	28	69	42.4%			
覚えていない																								

表6. 特定健診受診者と非受診者の特定健診・保健指導に関する調査項目での回答の比較、高知市、男、年齢階級別

回答者数	40-49歳			50-59歳			60-69歳			70-74歳		
	受診者	非受診者	比率	受診者	非受診者	比率	受診者	非受診者	比率	受診者	非受診者	比率
特定健診を受診していない理由	7	42		9	58		51	198		41	108	
目撃症状がなかった	18	42.9%		38	40.0%		58	29.3%		29	26.6%	
時間の都合がつかなかった	18	42.9%		30	31.6%		25	12.6%		4	3.7%	
面倒くさかった	12	28.6%		17	17.9%		28	14.1%		5	4.6%	
職場で健診を受けた	3	7.1%		4	4.2%		12	6.1%		3	2.8%	
医師にかかっていた	6	14.3%		24	25.3%		87	43.9%		62	56.9%	
体調が悪く外出できなかった	4	9.5%		2	2.1%		1	0.5%		2	1.8%	
健診があることを知らなかった	4	9.5%		7	7.4%		17	8.6%		2	1.8%	
自己負担費用が高かった	1	2.4%		4	4.2%		3	1.5%		1	0.9%	
自己負担費用がなかった	4	9.5%		9	9.5%		6	3.0%		2	1.8%	
健診会場が不便だった	1	2.4%		5	5.3%		2	1.0%		4	3.7%	
これから受診する予定である	1	2.4%		4	4.2%		17	8.6%		12	11.0%	
その他	3	7.1%		23	24.2%		7	3.5%		4	3.7%	
特定健診を積極的に受けられるようにする	5	11.9%		2	2.1%		2	1.0%		4	3.7%	
平日時間外の実施	3	7.1%		23	24.2%		7	3.5%		4	3.7%	
休日の実施	5	11.9%		2	2.1%		2	1.0%		4	3.7%	
実施場所の増加	3	7.1%		2	2.1%		2	1.0%		4	3.7%	
がん検診と同時実施	2	4.7%		4	4.2%		4	2.0%		4	3.7%	
がん検診と同時実施	2	4.7%		4	4.2%		4	2.0%		4	3.7%	
検査項目の充実	5	11.9%		1	1.0%		1	0.5%		4	3.7%	
所要時間の短縮	3	7.1%		3	3.1%		15	7.6%		8	7.4%	
保健指導の実施	2	4.7%		3	3.1%		14	7.3%		16	14.8%	
自己負担費用の軽減	3	7.1%		3	3.1%		22	11.6%		16	14.8%	
その他	2	4.7%		5	5.3%		4	2.0%		4	3.7%	
我働できる健診所要時間	1	2.4%		5	5.3%		4	2.0%		1	0.9%	
30分～1時間	4	9.5%		2	2.1%		9	4.3%		2	1.8%	
1～2時間	3	7.1%		4	4.2%		21	10.6%		4	3.7%	
2～3時間	1	2.4%		4	4.2%		13	6.3%		8	7.4%	
3～4時間	1	2.4%		1	1.0%		5	2.4%		4	3.7%	
4～時間	1	2.4%		1	1.0%		1	0.5%		1	0.9%	
特定健診で希望する選択検査	4	9.5%		3	3.1%		3	1.5%		2	1.8%	
腹部エコー	27	57.1%		60	63.3%		31	15.2%		24	22.2%	
心エコー	4	8.6%		1	1.0%		15	7.3%		19	17.6%	
糖負荷	4	8.6%		1	1.0%		14	6.8%		13	12.1%	
負荷心電図	3	6.4%		1	1.0%		8	3.8%		9	8.3%	
四肢血圧	3	6.4%		1	1.0%		25	12.1%		11	10.2%	
24時間血圧	1	2.4%		1	1.0%		4	2.0%		3	2.8%	
24時間心電図	2	4.7%		1	1.0%		5	2.4%		2	1.8%	
その他	1	2.4%		6	6.3%		2	1.0%		3	2.8%	
名前と内容を知っている	6	14.3%		5	5.3%		42	20.7%		26	24.1%	
名前だけ知っている	1	2.4%		1	1.0%		6	2.9%		12	11.1%	
聞いたことがない	4	9.5%		3	3.1%		2	1.0%		2	1.8%	
特定保健指導の対象となる時の参加希望	2	4.7%		2	2.1%		35	16.7%		29	26.9%	
希望しない	1	2.4%		3	3.1%		15	7.3%		7	6.5%	
わからない	7	14.3%		3	3.1%		34	16.0%		5	4.6%	
無料なら参加する	2	4.7%		2	2.1%		12	5.8%		9	8.3%	
有料でも参加する	1	2.4%		16	16.7%		17	8.1%		13	12.1%	
わからない	7	14.3%		3	3.1%		4	2.0%		3	2.8%	
特定保健指導参加を希望しない理由	2	4.7%		2	2.1%		6	2.9%		2	1.8%	
自覚症状がない	2	4.7%		9	9.5%		8	3.8%		1	0.9%	
時間の都合がつかない	2	4.7%		4	4.2%		4	2.0%		3	2.8%	
体調が悪く外出できない	2	4.7%		1	1.0%		8	3.8%		4	3.7%	
いつも同じことを言われる	2	4.7%		1	1.0%		30	14.3%		21	19.4%	
医師にかかっている	1	2.4%		2	2.1%		5	2.4%		2	1.8%	
交際がつかない	1	2.4%		1	1.0%		8	3.8%		2	1.8%	
面倒である	2	4.7%		1	1.0%		6	2.9%		1	0.9%	
生活習慣に干渉されたくない	3	6.4%		2	2.1%		10	4.8%		6	5.6%	
その他	1	2.4%		4	4.2%		1	0.5%		1	0.9%	

表7. 特定健診受診者と非受診者の特定健診・保健指導に関する調査項目での回答の比較、高知市、女、年齢階級別

回答者数 特定 健診 に関 わる 項目	40-49歳				50-59歳				60-69歳				70-74歳			
	度数		比率		度数		比率		度数		比率		度数		比率	
	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者	受診者	非受診者
特定健診を受診していない理由	14	48	25.0%	36	27.5%	66	131	25.0%	62	251	27.5%	66	131	27.5%	36	131
自覚症状がなかった	12	12	25.0%	36	27.5%	66	131	25.0%	62	251	27.5%	66	131	27.5%	36	131
時間の都合がなかった	15	15	31.3%	5	3.8%	5	5	3.8%	7	7	3.8%	5	5	3.8%	5	5
面倒くさかった	3	3	6.3%	6	4.6%	3	3	6.3%	6	6	4.6%	3	3	6.3%	6	6
職場で健診を受けた	3	3	6.3%	1	0.8%	1	1	0.8%	12	12	4.8%	1	1	0.8%	1	1
医師にかかった	6	6	12.5%	76	58.0%	76	76	58.0%	115	115	45.8%	76	76	58.0%	76	76
体調が悪く外出できなかった	10	10	20.8%	1	0.8%	1	1	0.8%	2	2	0.8%	1	1	0.8%	1	1
健診があることを知らなかった	1	1	2.1%	5	3.8%	1	1	0.8%	17	17	6.8%	5	5	3.8%	5	5
自己負担費用が高かった	2	2	4.2%	3	2.3%	3	3	2.3%	6	6	2.4%	3	3	2.3%	3	3
健診会場が不便だった	9	9	18.8%	4	3.1%	4	4	3.1%	12	12	4.8%	4	4	3.1%	4	4
これから受診する予定である	1	1	2.1%	8	6.1%	8	8	6.1%	32	32	12.7%	10	10	7.6%	10	10
その他	6	6	12.5%	6	4.6%	6	6	4.6%	22	22	8.8%	8	8	6.1%	8	8
特定健診を積極的に受けられるようにする策	6	20	42.9%	11	8.3%	11	11	8.3%	28	28	12.0%	5	5	3.8%	5	5
平日時間外の実施	6	20	42.9%	11	8.3%	11	11	8.3%	28	28	12.0%	5	5	3.8%	5	5
休日の実施	3	13	27.1%	23	17.7%	23	23	17.7%	40	40	15.9%	11	11	8.3%	11	11
実施場所の増加	8	16	33.3%	35	26.9%	35	35	26.9%	77	77	30.7%	20	20	15.2%	20	20
がん検診と同時実施	3	8	16.7%	20	15.4%	20	20	15.4%	43	43	16.7%	35	35	26.9%	35	35
検査項目の充実	3	8	16.7%	20	15.4%	20	20	15.4%	42	42	16.7%	20	20	15.2%	20	20
所要時間の短縮	3	10	21.4%	17	13.0%	17	17	13.0%	62	62	24.7%	17	17	13.0%	17	17
保健指導の実施	1	2	4.2%	15	11.5%	15	15	11.5%	30	30	11.9%	15	15	11.5%	15	15
自己負担費用の軽減	7	23	50.0%	23	17.7%	23	23	17.7%	45	45	17.7%	17	17	13.0%	17	17
その他	1	4	8.3%	4	3.1%	4	4	3.1%	8	8	3.1%	4	4	3.1%	4	4
30分	2	5	10.4%	3	2.3%	3	3	2.3%	8	8	3.1%	4	4	3.1%	4	4
30分～1時間	8	25	52.1%	39	29.6%	39	39	29.6%	43	43	16.7%	39	39	29.6%	39	39
1～2時間	2	13	27.1%	18	13.8%	18	18	13.8%	25	25	9.6%	18	18	13.8%	18	18
2～3時間	1	4	8.3%	4	3.1%	4	4	3.1%	5	5	1.9%	5	5	3.8%	5	5
3～4時間	1	1	2.1%	2	1.5%	2	2	1.5%	2	2	0.8%	2	2	1.5%	2	2
4～時間	1	1	2.1%	2	1.5%	2	2	1.5%	2	2	0.8%	2	2	1.5%	2	2
頭部エコー	9	36	75.0%	46	34.6%	46	46	34.6%	65	65	25.0%	46	46	34.6%	46	46
心エコー	7	24	50.0%	32	24.2%	32	32	24.2%	49	49	18.5%	32	32	24.2%	32	32
健診	3	9	18.8%	16	12.3%	16	16	12.3%	23	23	8.8%	16	16	12.3%	16	16
胃負荷	2	6	12.5%	12	9.2%	12	12	9.2%	18	18	6.9%	12	12	9.2%	12	12
負荷心電図	5	14	29.2%	27	20.4%	27	27	20.4%	26	26	10.0%	27	27	20.4%	27	27
四肢血圧	1	1	2.1%	5	3.8%	5	5	3.8%	8	8	3.1%	5	5	3.8%	5	5
24時間血圧	1	1	2.1%	5	3.8%	5	5	3.8%	8	8	3.1%	5	5	3.8%	5	5
24時間心電図	1	2	4.2%	4	3.1%	4	4	3.1%	9	9	3.5%	4	4	3.1%	4	4
その他	1	3	6.3%	12	9.2%	12	12	9.2%	18	18	6.9%	12	12	9.2%	12	12
名前と内容を知っている	12	38	79.2%	57	43.1%	57	57	43.1%	79	79	30.4%	57	57	43.1%	57	57
名前だけ知っている	2	10	20.8%	8	6.1%	8	8	6.1%	11	11	4.2%	8	8	6.1%	8	8
聞いたことがない	9	23	47.9%	47	35.9%	47	47	35.9%	73	73	28.1%	47	47	35.9%	47	47
特定保健指導の対象になった時の参加希望	3	10	21.4%	13	9.9%	13	13	9.9%	18	18	6.9%	13	13	9.9%	13	13
希望しない	2	15	31.3%	4	3.1%	4	4	3.1%	8	8	3.1%	4	4	3.1%	4	4
わからない	2	12	25.0%	16	12.3%	16	16	12.3%	23	23	8.8%	16	16	12.3%	16	16
自己負担が必要な場合は特定保健指導参加を希望しない	5	8	16.7%	21	15.9%	21	21	15.9%	34	34	13.2%	21	21	15.9%	21	21
自己負担が必要な場合は特定保健指導参加を希望しない理由	2	1	2.1%	3	2.3%	3	3	2.3%	4	4	1.5%	3	3	2.3%	3	3
自覚症状がない	1	4	8.3%	20	15.4%	20	20	15.4%	28	28	10.8%	20	20	15.4%	20	20
時間の都合がつかない	1	4	8.3%	20	15.4%	20	20	15.4%	28	28	10.8%	20	20	15.4%	20	20
体調が悪く外出できない	1	3	6.3%	1	0.8%	1	1	0.8%	2	2	0.8%	1	1	0.8%	1	1
いつも同じことを言われる	2	2	4.2%	9	6.9%	9	9	6.9%	3	3	1.2%	2	2	1.5%	2	2
医師にかかっていない	1	1	2.1%	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1
改善につながらない	1	4	8.3%	1	0.8%	1	1	0.8%	2	2	0.8%	1	1	0.8%	1	1
生活習慣に干渉されたくない	1	1	2.1%	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1	0.8%	1	1
その他	1	4	8.3%	2	1.5%	2	2	1.5%	2	2	0.8%	2	2	1.5%	2	2

表8. 特定健診非受診者の社会経済的背景、生活習慣、既・現病歴、昨年度までの保健サービス利用状況、橋原町、性、年齢階級別

		男				女				
		40-59歳		60-74歳		40-59歳		60-74歳		
		度数	比率	度数	比率	度数	比率	度数	比率	
回答者数		50		54		23		55		
社会 経済 的背 景	職業	農林水産	9	19.1%	18	33.3%			4	7.3%
		主婦	1	2.1%	1	1.9%	8	34.8%	24	43.6%
		自営	15	31.9%	14	25.9%	4	17.4%	10	18.2%
		会社員	7	14.9%	1	1.9%	2	8.7%	1	1.8%
		公務員					1	4.3%		
		無職	7	14.9%	14	25.9%	3	13.0%	13	23.6%
	仕事場所	その他	8	17.0%	6	11.1%	5	21.7%	3	5.5%
		町内	41	83.7%	47	92.2%	20	90.9%	50	98.0%
		町外	7	14.3%	3	5.9%	2	9.1%	1	2.0%
		県外	1	2.0%	1	2.0%				
家族構成	一人暮らし	7	14.0%	8	14.8%	3	13.0%	13	24.1%	
	夫婦のみ	7	14.0%	21	38.9%	6	26.1%	23	42.6%	
	夫婦と子供	9	18.0%	8	14.8%	2	8.7%	9	16.7%	
	親・子・孫	14	28.0%	9	16.7%	5	21.7%	5	9.3%	
	その他	13	26.0%	8	14.8%	7	30.4%	4	7.4%	
	ある	28	62.2%	11	22.9%	5	22.7%	5	10.4%	
生活 習慣	現在の喫煙 飲酒頻度	毎日	17	37.8%	21	42.0%			4	8.0%
		時々	18	40.0%	10	20.0%	9	39.1%	12	24.0%
	飲まない	10	22.2%	19	38.0%	14	60.9%	34	68.0%	
	20歳から10kg以上の体重増加	ある	16	34.8%	16	33.3%	6	26.1%	17	34.0%
	1回30分、週2回以上の運動を1年以上	ない	30	65.2%	31	63.3%	15	68.2%	22	45.8%
	歩行か同等の身体活動を1日1時間以上	ない	29	65.9%	25	51.0%	12	54.5%	17	35.4%
	同じ性、年齢者より歩く速度が遅いこと	ない	18	39.1%	19	41.3%	11	52.4%	18	37.5%
	1年間で3kg以上の体重変化	増えた	6	13.6%	2	4.1%	3	14.3%	5	10.2%
		減った	9	20.5%	8	16.3%	3	14.3%	4	8.2%
		ない	29	65.9%	39	79.6%	15	71.4%	40	81.6%
	他人に比べて速く食べること	ある	19	41.3%	19	38.8%	7	30.4%	25	50.0%
	寝る前2時間以内の夕食が週3回以上	ある	17	37.0%	12	24.5%	2	9.5%	9	18.0%
	夕食後の間食が週3回以上	ある	9	19.6%	9	18.4%	3	13.6%	7	13.7%
	朝食欠食が週3回以上	ある	6	13.0%	7	14.3%	2	9.1%	3	5.9%
既往 歴・現 病歴	既往歴	脳卒中			6	11.1%			2	3.6%
		心臓病	2	4.0%	3	5.6%			2	3.6%
		慢性腎不全	1	2.0%	1	1.9%	1	4.3%		
		高尿酸血症	2	4.0%	5	9.3%				
	現在服薬中の薬	降圧剤	4	8.0%	17	31.5%	3	13.0%	16	29.1%
		インスリン・血糖降下剤	2	4.0%	3	5.6%	1	4.3%	4	7.3%
	脂質降下剤	2	4.0%	4	7.4%	4	17.4%	10	18.2%	
	尿酸降下剤	2	4.0%	4	7.4%					
昨年 度ま での 保健 サー ビス 利用 状況	昨年度までの健診受診	ほぼ毎年受診	10	20.8%	19	35.8%	4	17.4%	18	34.6%
		時々受診	12	25.0%	13	24.5%	11	47.8%	13	25.0%
		ほとんど受診せず	26	54.2%	21	39.6%	8	34.8%	21	40.4%
	今までに保健指導を勧められた経験	ある	13	30.2%	19	47.5%	3	15.0%	20	45.5%
		ない	27	62.8%	20	50.0%	15	75.0%	24	54.5%
		覚えていない	3	7.0%	1	2.5%	2	10.0%		
今までに健康教室に参加した経験	ある	3	6.8%	2	4.0%	1	4.3%	9	17.6%	
	ない	41	93.2%	48	96.0%	22	95.7%	42	82.4%	
	覚えていない									

表9. 特定健診受診者非受診者の特定健診・保健指導に関する調査項目での回答、構原町、性、年齢階級別

		男				女						
		40-59歳		60-74歳		40-59歳		60-74歳				
		度数	比率	度数	比率	度数	比率	度数	比率			
回答者数		50		54		23		55				
特定健診に関する項目	特定健診を受診していない理由	自覚症状がなかった	15	30.0%	11	20.4%	6	26.1%	15	27.3%		
		時間の都合がつかなかった	18	36.0%	9	16.7%	10	43.5%	9	16.4%		
		面倒くさかった	7	14.0%	2	3.7%	1	4.3%				
		職場で健診を受けた	7	14.0%	4	7.4%	1	4.3%	3	5.5%		
		医師にかかっていた	11	22.0%	19	35.2%	9	39.1%	23	41.8%		
		体調が悪く外出できなかった			3	5.6%			2	3.6%		
		健診があることを知らなかった			1	1.9%						
		健診内容が不満だった	1	2.0%	1	1.9%						
		自己負担費用が高かった							1	1.8%		
		健診会場が不便だった	1	2.0%	1	1.9%	3	13.0%				
		これから受診する予定である	3	6.0%	9	16.7%	1	4.3%	5	9.1%		
		その他	8	16.0%	13	24.1%	3	13.0%	15	27.3%		
		特定健診を積極的に受けられるようにする策	特定健診を積極的に受けられるようにする策	平日時間外の実施	12	24.0%	6	11.1%	2	8.7%	2	3.6%
				休日の実施	15	30.0%	8	14.8%	3	13.0%	4	7.3%
				実施場所の増加	5	10.0%	3	5.6%	3	13.0%	4	7.3%
がん検診と同時実施	5			10.0%	10	18.5%	2	8.7%	9	16.4%		
検査項目の充実					6	11.1%			6	10.9%		
所要時間の短縮	15			30.0%	8	14.8%	11	47.8%	15	27.3%		
保健指導の実施					4	7.4%			3	5.5%		
自己負担費用の軽減	7			14.0%	6	11.1%	6	26.1%	2	3.6%		
その他	9			18.0%	6	11.1%	3	13.0%	10	18.2%		
我慢できる健診所要時間	我慢できる健診所要時間			～30分	17	36.2%	10	22.2%	4	20.0%	3	6.7%
		30分～1時間	18	38.3%	16	35.6%	11	55.0%	23	51.1%		
		1～2時間	6	12.8%	12	26.7%	2	10.0%	8	17.8%		
		2～3時間	2	4.3%	3	6.7%	2	10.0%	6	13.3%		
		3～4時間	2	4.3%	2	4.4%	1	5.0%	4	8.9%		
		4～時間	2	4.3%	2	4.4%			1	2.2%		
特定健診で希望する選択検査	特定健診で希望する選択検査	頸部エコー	21	42.0%	18	33.3%	10	43.5%	20	36.4%		
		心エコー	10	20.0%	16	29.6%	4	17.4%	15	27.3%		
		糖負荷	6	12.0%	7	13.0%	2	8.7%	6	10.9%		
		負荷心電図	7	14.0%	6	11.1%			5	9.1%		
		四肢血圧	9	18.0%	4	7.4%			7	12.7%		
		24時間血圧	3	6.0%	5	9.3%			4	7.3%		
		24時間心電図	4	8.0%	3	5.6%			4	7.3%		
		その他	5	10.0%	2	3.7%	2	8.7%	4	7.3%		
		メタボリックシンドローム	メタボリックシンドローム	名前と内容を知っている	25	55.6%	26	53.1%	15	68.2%	34	66.7%
				名前だけ知っている	14	31.1%	16	32.7%	5	22.7%	16	31.4%
聞いたことがない	6			13.3%	7	14.3%	2	9.1%	1	2.0%		
特定保健指導の対象になった時の参加希望	特定保健指導の対象になった時の参加希望	希望する	12	30.0%	19	45.2%	6	27.3%	29	64.4%		
		希望しない	17	42.5%	12	28.6%	5	22.7%	6	13.3%		
		わからない	11	27.5%	11	26.2%	11	50.0%	10	22.2%		
自己負担が必要な場合の特定保健指導参加	自己負担が必要な場合の特定保健指導参加	無料なら参加する	5	50.0%	2	22.2%	3	75.0%	2	10.5%		
		有料でも参加する	4	40.0%	7	77.8%	1	25.0%	12	63.2%		
		わからない	1	10.0%					5	26.3%		
特定保健指導参加を希望しない理由	特定保健指導参加を希望しない理由	自覚症状がない	6	35.3%	2	16.7%	2	40.0%	3	50.0%		
		時間の都合がつかない	8	47.1%	2	16.7%	1	20.0%	1	16.7%		
		体調が悪く外出できない			2	16.7%						
		いつも同じことを言われる	1	5.9%	1	8.3%			3	50.0%		
		医師にかかっている	4	23.5%	4	33.3%	1	20.0%	2	33.3%		
		改善につながらない							1	16.7%		
		面倒である	3	17.6%	1	8.3%			1	16.7%		
		生活習慣に干渉されたくない	5	29.4%	1	8.3%			1	16.7%		
		会場が不便			1	8.3%						
		その他	4	23.5%	1	8.3%	1	20.0%	3	50.0%		

岩手県一般地域住民における基本健診受診者・未受診者の特性に関する検討

研究分担者 大久保孝義 東北大学大学院薬学研究科医薬開発構想寄附講座 准教授

研究要旨:

健診が疾病予防の目的を果たすためには受診率の向上が必須である。本研究の目的は、既存のデータを利用し、基本健診未受診者集団の特性を明らかにすることである。

平成9年度に岩手県花巻市大迫町において実施された生活習慣と健康に関する自記式アンケート調査に回答した40歳以上および75歳未満の国民健康保険加入者で、糖尿病・高血圧症又は高脂血症の服薬治療を受けておらず基本的ADLが自立している1117人(平均年齢58歳、男性49%)を対象とした。このうち、同年度の基本健診受診者657人(受診率59%)と未受診者において受診の関連要因を比較検討した。

多重ロジスティック回帰分析を実施した結果、「高齢」・「女性」・「夕食を腹8分目食べる」・「外食をほとんど食べない」・「平均程度の寿命が適当と考える」・「家庭血圧を月に数回以上測定する」・「高脂血症既往あり(現在非服薬)」・「脳卒中家族歴あり」・「心疾患家族歴あり」、の9項目が受診の、また「現在喫煙あり」・「家庭外受動喫煙ほぼ毎日あり」・「心疾患既往歴あり」の3項目が非受診の、独立した関連要因として採択された。

岩手県農村地域住民において、健診受診は、健康意識の高さ・規則的な生活習慣・疾病状態を示す様々な因子と関連していた。農村部地域の国保加入者において特定健診の受診率を向上させるためには、特に、健康意識が低いと考えられる喫煙者・壮年男性を対象とした、受診勧奨方法の構築が必要である可能性が示唆された。

本年度は、上記の既存データを用いた解析に加え、平成20年度の花巻市全域の特定健診未受診国民健康保険加入者約10000名を対象に未受診理由・特性等に関するアンケート調査を実施し、現時点で約半数から回答を得ている。次年度以降、それらのデータに関しても詳細に分析を行い、受診率に関わる要因について引き続き検討を続ける予定である。

A. 研究目的

メタボリックシンドローム対策に着目した新しい健診・指導方法である特定健診・特定保健指導が平成20年度に開始された。しかし新しい健診制度が疾病予防の目的を果たすためには十分な受診率が必須である。

本研究の目的は、岩手県花巻市大迫町において、過去の基本健診における受診者と未受診者の特性及び生活習慣を比較検討することである。これにより、未受診者集団の特性を考慮した個人向けおよび保険者向けの受診勧奨方法の構築に有用となる情報が得られることが期待される。

B. 研究方法

1. 対象者

本研究は大迫研究における既存データをもとに実施された。大迫研究は昭和62年に開始された岩手県(現・花巻市)大迫町の一般地域住民を対象とした高血圧・循環器疾患に関する長期前向きコホート研究である。大迫町は盛岡市の南東30km、仙台市の北130kmに位置し、北上山地に囲まれた農村である。青壮年層の多くは盛岡市内あるいは同町内の企業に勤務しながら果樹栽培を営む兼業農家に属している。大迫町の人口は6648人(平成18年)であり、行政的に内川目、外川目、亀ヶ森、大迫の4地区